

家庭教育学級

令和元年度
第1号



だ

よ

り



R01. 8. 20

編集：札幌市教育委員会 家庭教育学級担当

こんにちは！今年度、教育委員会で家庭教育学級を担当します 山本 と 鈴木 です。どうぞよろしくお願いいたします。まずは、自己紹介をさせてください。

山本 康一郎 昨年度に引き続いて、家庭教育学級を担当します。



長男(4歳)と長女(2歳)がおり、子育て真っ最中の身です。家庭教育について日々考え、実践し、学ぶという点では、私も皆さんと同じ家庭教育学級生です。自宅では、嫁の意のままに動く「家電」でありながら、息子と娘の「おもちゃ」でもあります。旧式のため、時々電池が切れます。(絵 長男)

鈴木 宏宣 昨年度までは小学校に勤務しておりました。勤務校で家庭教育学級に参加したり、時にはお話しさせていただいたこともありました。この4月から、社会教育指導員として勤務しており、学習報告書などの書類の確認を行っています。お寄せいただく素晴らしい報告内容から、皆さんの活動への熱意を感じ取り、少しでもお力になれるよう努力したいと思っています。(絵 作者不詳)

◎ 各学級への訪問録 第1弾 (6~7月の学習会) ◎

☆6月27日 真駒内幼稚園 の皆さん、ありがとうございました！

学習テーマ 北海道遺産ジンギスカン、羊肉について学ぶ

講師 (株)アートピア エミナ編集部 食生活アドバイザー 関 恭子 さん



北海道のソウルフード

ジンギスカンの歴史や羊肉の栄養、部位などについて詳しくお話しいただ

きました。羊肉には、たんぱく質・亜鉛・鉄などの栄養素が多く含まれ、免疫の向上・代謝の改善などの効用が見込まれます。また、羊肉の調理方法や、時短料理に使えるジンギスカンたれの活用法など、お役立ち情報もいっぱいでした。学級生の皆さんからも「頻りに食べることはなかった羊肉も、今日知った内容をもとに、普段から家庭で取り入れたい」と、とても好評でした。この日の食卓はさっそく・・・

ジンギスカン焼きそばの試食もありました。

子ども向け紙芝居とダンス実演に参加の皆さんもノリノリ

☆6月28日 あいの里東小学校 の皆さん、ありがとうございました！

学習テーマ 子どもの進路、将来について学ぶ 講師 佐々木 修治 教頭先生



未来予想図

1901年に発行された新聞、そこには「20世紀はどうなる!？」の未来予想が掲載されていました。「100年後の今、答え合わせをしてみましょう」という魅力満点のつかみからお話は始まります。

通信技術やインターネットなどの発展に比べると、現代でも自然現象は全くコントロールできていない…など、改めて気づかされるお話がいっぱいでした。そして、AI(人工知能)技術が急激に進展する今、子どもたちは、どのような力を身に付けるべきなのか…!? クイズも交えながら参加者みんなで考えました。AIには苦手とされる「人の気持ちを汲み、行間を読む力」を育てるため、絵本や小説を読んだり、人と関わって心遣いを学んだりして「知識」から「考える力」を重視していくことなど、多くの示唆を得ました。学級生の感想からは「今まで以上に家族の会話や読書などを増やして、対応力、人間らしい力をつけさせたい」「AIと共存していく未来、子どもたちがバランスよく育っていけるよう、身近な興味を大事にして一緒に学んでいきたい」など、現在の暮らしを振り返り、未来の子どもたちの幸せに繋げていくために、深く学んだ様子が分かりました。

☆7月18日 ひかり幼稚園 の皆さん、ありがとうございました！

学習テーマ 円山動物園の見どころ紹介 ゾウから教わる森の大切さ 講師 円山動物園 飼育展示課 内山 由梨香 さん



自然と人類社会の共存を考える

前半は、動物園の見どころを余すところなく紹介いただきました。講師の言葉の端々には、動物に対する愛があふれていて、心が温くなる講座でした。飼育方法だけでなく、その背景にある愛護の考え方、動物の生態に寄り添うことの大切さを教えられました。

後半は「ゾウから教わる森の大切さ」と題して、自然生態系の中でのゾウの役割と、森林保護のために私たちができることを解説いただきました。ゾウは、森の再生と循環に大きく貢献(種子の散布、水場の拡大など)している一方で、住処である森林の伐採・開発が進んだ地域では、象牙売買などを目的とする密猟の脅威に、常にさらされています。日本では、ゾウとの共生は馴染みが薄いかもしれませんが、森林を多く残すためにすべきことを改めて考える絶好の機会となりました。参加した皆さんは「人間が生態系に与える影響など、学んだことを子どもと共有し、家庭内・親子でできることを実践していこうと思います」など、とても充実した内容の感想が寄せられました。

◆ 親育ち応援団講演会① 開催報告 ◆



【開催概要】

日時：令和元年7月15日（月・祝）10時～11時30分
場所：札幌文化芸術劇場 hitaru
講師：森崎 博之 氏（演劇ユニット『TEAM NACS』リーダー）
演題：泣いて笑ってハラへって
～腹も心も満たすでっかいパパの子育て論～
参加者：1,450人

森崎さんの軽妙な語り口と、育児中の親目線で展開するユニークな子育て論が大好評でした。食育の内容も交えつつ、パートナーとのコミュニケーションの重要性についても話が及び、誰もが実感できる内容でした。特に男性にとっては、家事・育児の分担などについて、見つめ直す機会になったのではないのでしょうか。

【参加者の声】

- ・リーダーの講演、笑いと涙と学びがあり最高でした。子どもが大人になるのを楽しみになれるような両親でいたいです。
- ・さすが芸能や講演のお仕事をされているだけあって、話が分かりやすく聞きやすかったです。そして面白かった！日頃は家事育児に追われて、子育て方針について考えることがあまりなかったのですが、考えるきっかけになりました。
- ・一人で参加しましたが、話がとても面白く、かつ非常に役立つことばかりだったので、夫、小6の息子も一緒に参加させればよかった。リーダーおもしろかったです。有難う！



■ 学習報告書の記載について ■

いつもご提出いただき、ありがとうございます。学習内容がよく伝わる好例をご紹介します。

「(2)学習した内容」では「学んだ項目」と「その内容」が具体的に書かれていました。

①親力診断テスト～例題をもとに、子どもの成長に良い親の言動について学んだ。

- ・親は子どもの見本になるような行動をすること
- ・否定的な言葉を使わず、ポジティブな言葉で伝えること

②スマホと子ども～デジタルメディアが子どもの成長に与える影響について学んだ。

- ・インターネットの使用時間と学力の関係について
- ・LINE 使用による利便性と、友人関係における影響について

「学んだことをどのように子育てに生かしていけそうですか？」では、**驚きや気づき、子どもに伝えたいこと、普段の生活への振り返り**などが多く書かれていました。

- ・今日から自分の言動を意識して、子どもに対して「～したらダメ」などの否定的な言い方をやめて、**ポジティブな言い方をするように心がけようと思った。**
- ・子どもにスマホを持たせる時は、最初に**ルール（使用時間や使うアプリの制限、勉強中は近くにスマホを置かないなど）を決めることが大事だと思った。**また、スマホを使うメリット・デメリットを子どもと話し合い、**スマホとの正しい付き合い方を一緒に考えていきたいと思った。**

学習後には、滞りなく報告書をご提出いただき、ありがとうございます。担当者に対する温かいお言葉まで添えていただくこともあり、重ねてお礼申し上げます。

上記は、ほんの一例です。他にも内容がよく分かるだけでなく、読んでいるこちらにも勉強になる報告書がたくさんございました。引き続き、よろしくお願いいたします。

～ 学習報告書作成時のポイント ～

学習報告書について加除修正をご提案する場合は、電話、Eメール又はFAXでお伝えしております。報告書の作成・提出には、大変なご苦勞がおりかと思っておりますが、下記に注意点を記載しましたので、ご一読のうえ都度ご提出くださいますようお願いいたします。



令和元年度 家庭教育学級

学 習 報 告 書 (1)

◆◆	国・学校名	札幌市立〇〇学校	会場	3F 多目的室
	実施日時	令和元年7月19日(月)	<input checked="" type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後 10:00～12:00 (※2時間以上)	
学習項目 選択	4-6			
学習	講演会			
参加	合計	21名		
講師氏名	〇〇〇〇〇さん	職業・肩書	図書館司書	
講師謝礼	〇円(交通費や講師贈呈用の花束代を含む)			
必修学習項目と学習した内容の詳細				
(1) 必修学習項目 (一覧表より) 読書の大切さについて学ぶ または講演会・座談会のテーマ ○ 読み聞かせのための本選びについて				
(2) 学習した内容の詳細(子ども・家庭に関わる内容を記載、箇条書き可) 低学年は… 文章が少ないほうが分かりやすく、想像力もかきたてられ、絵は色彩がはっきりとしていたほうが見やすい、というポイントを学びました。 高学年は… 過去に教科書にも採用された物語や詩集が、最近新たに出版されているものを選ぶことで、子どもたちが様々なことについてより一層深く知ることができる事の大切さを学びました。				
学んだことをどのように子育てに生かしていけそうですか?(箇条書き可)				
<ul style="list-style-type: none"> 絵本を通して子どもの想像力・好奇心をより高めていきたいと思いました。 読み聞かせを通して、親子の大切な時間を過ごすという、コミュニケーションのツールとしていきたいです。 子どもたちに伝えたいことを、絵本を通して伝えることも、子育ての手段として生かしていけそうです。 子どもが高学年になってくると会話も少なくなりがちですが、絵本をきっかけとすることで、子どもと一緒に科学や倫理について考えあうツールとして取り入れていきたいです。 				

始まった時間で午前・午後に✓を記入してください。2時間以上です。

フルネームでご記入ください。

講師用のお茶、お水、花束代はO.K. お菓子等の飲食費の支出はできませんので注意してください。出納簿と一致しているかご確認ください。

このように、具体的をお願いいたします。

良い例です。「学んだ事をどのように子育てに生かしていけるか」という観点で記入してください。

【 予 告 】

学級生の皆さんに「ミニ講座」を受講いただいたり、学級同士で情報交換・意見交流のできる「情報交換会」を、今年度も開催します！

まずは、前期を9月13日(金)、19日(木)、10月2日(水)の計3回開催します。多くの皆さんのお申込み、ご参加をお待ちしております！

☆詳しくは、HPへGO! →

